



はじめに

内容

この前書きは、次の項で構成されています。

- 「マニュアルの目的」 (P.v)
- 「対象読者」 (P.v)
- 「マニュアルの構成」 (P.vi)
- 「表記法」 (P.vi)
- 「設置に関する警告」 (P.vii)
- 「安全性および警告に関する情報の入手先」 (P.xi)
- 「関連資料」 (P.xi)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.xi)

マニュアルの目的

このマニュアルは、Cisco 170 シリーズ アプライアンスの設置と設定の方法について説明します。このマニュアルの説明は、Cisco 170 シリーズ (Cisco 170 シリーズ) アプライアンス モデルに適用されません。

- Cisco C170 電子メール セキュリティ アプライアンス (Cisco C170)
- Cisco M170 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス (Cisco M170)
- Cisco S170 Web セキュリティ アプライアンス (Cisco S170)

特に指定のない限り、「Cisco 170 シリーズ」および「アプライアンス」という場合は、リストに含まれるモデルに適用されます。

対象読者

このマニュアルは、ネットワークにおいて Cisco コンテンツ セキュリティ アプライアンスの設置、設定、および保守を行う、経験豊富なネットワーク管理者を対象としています。

マニュアルの構成

この文書は、次の項で構成されています。

セクション	タイトル	説明
1	「Cisco 170 シリーズ アプライアンス」	Cisco 170 シリーズ アプライアンスと仕様について説明します。
2	「設置の準備」	Cisco 170 シリーズ アプライアンスを設置する前に行う手順について説明します。
3	「Cisco 170 シリーズ アプライアンスの設置と接続」	Cisco 170 シリーズアプライアンスをラックに搭載する方法、およびインターフェイス ケーブルを接続する方法について説明します。
4	「Cisco 170 シリーズ アプライアンスのメンテナンス」	Cisco 170 シリーズ アプライアンスに付属の電源、およびハードディスクドライブ (HDD) の取り外しと交換方法について説明します。
A	「ケーブルのピン割り当ての識別」	ケーブルのピン割り当てについて説明します。

表記法

コマンドの説明では、次の表記法を使用しています。

- 波カッコ ({ }) は、選択すべき必須の要素を示します。
- 角カッコ ([]) は、省略可能な要素を示します。
- どちらか選択する必要がある要素は、パイプ (|) で区切って示しています。
- 記載されているとおりに入力するコマンドおよびキーワードは、**太字**で示しています。
- ユーザが値を指定する引数は、*イタリック体*で示しています。

例を挙げて説明する場合は、次の表記法を使用しています。

- 画面に表示される情報は、`screen` フォントで示しています。
- ユーザが入力する情報は、**太字の screen** フォントで示しています。
- ユーザが値を指定する変数は、*イタリック体の screen* フォントで示しています。

GUI (グラフィカル ユーザ インターフェイス) では、次の表記法を使用しています。

- メニュー (またはペイン) の選択手順は、次のように示しています。

Start > Settings > Control Panel を選択します。



(注)

「注釈」です。役立つ情報やこのマニュアルに記載されていない参照資料を紹介しています。

設置に関する警告

アプライアンスを設置する前に、次の URL から入手可能な『*Safety and Compliance Guide for the Cisco Content Security Appliances*』マニュアルを参照してください。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/security/esa/hw/SafetyAndComplianceGuide.pdf>。このマニュアルには、警告についての重要な情報が記載されています。この項では、次の警告について説明します。

- 「電源の切断に関する警告」 (P.vii)
- 「装飾品の取り外しに関する警告」 (P.vii)
- 「リストストラップに関する警告」 (P.viii)
- 「雷の発生時の作業に関する警告」 (P.viii)
- 「雷の発生時の作業に関する警告」 (P.viii)
- 「設置手順に関する警告」 (P.viii)
- 「ラック マウントおよびラックでの作業時のシャーンに関する警告」 (P.viii)
- 「SELV 回路に関する警告」 (P.viii)
- 「アース線に関する警告」 (P.viii)
- 「ブランクの前面プレートとカバー パネルに関する警告」 (P.ix)
- 「製品の廃棄に関する警告」 (P.ix)
- 「短絡保護に関する警告」 (P.ix)
- 「地域および国の電気工事規定遵守に関する警告」 (P.ix)
- 「TN 電源に関する警告」 (P.ix)
- 「複数電源コード」 (P.ix)
- 「回路ブレーカー (15A) に関する警告」 (P.ix)
- 「アース線機器に関する警告」 (P.ix)
- 「安全カバーの要件」 (P.x)
- 「前面プレートとカバー パネルの要件」 (P.x)

電源の切断に関する警告



警告

シャーンでの作業または電源モジュールの近くでの作業の前に、AC 装置から電源コードを抜いてください。ステートメント 12

装飾品の取り外しに関する警告



警告

電力システムに接続された装置で作業する場合は、事前に、指輪、ネックレス、腕時計などの装身具を外してください。金属は電源やアースに接触すると、過熱して重度のやけどを引き起こしたり、金属類が端子に焼き付いたりすることがあります。ステートメント 43

リストストラップに関する警告



警告

作業中は、カードの静電破壊を防ぐため、必ず静電気防止用リストストラップを着用してください。感電する危険があるので、手や金属工具がバックプレーンに直接触れないようにしてください。ステートメント 94

雷の発生時の作業に関する警告



警告

雷が発生しているときには、システムに手を加えたり、ケーブルの接続や取り外しを行ったりしないでください。ステートメント 1001

設置手順に関する警告



警告

設置手順を読んでから、システムを電源に接続してください。ステートメント 1004

ラック マウントおよびラックでの作業時のシャージに関する警告



警告

ラックに装置を取り付けたり、ラック内の装置のメンテナンス作業を行ったりする場合は、事故を防ぐため、装置が安定した状態で置かれていることを十分に確認してください。安全に関するガイドラインは次のとおりです。この装置だけをラックにマウントする場合、ラックの一番下にマウントしてください。すでに別の装置がマウントされているラックにこの装置をマウントする場合、最も重い装置を一番下にして、重い順にラックの下から上へと設置するようにします。ラックにスタビライザが付属している場合、スタビライザを取り付けてから、ラックへマウントまたはラックでの作業を行ってください。ステートメント 1006

SELV 回路に関する警告



警告

感電を防ぐために、Safety Extra-Low Voltage (SELV; 安全超低電圧) 回路を Telephone-Network Voltage (TNV; 電話網電圧) 回路に接続しないでください。LAN ポートには SELV 回路が、WAN ポートには TNV 回路が組み込まれています。一部の LAN ポートおよび WAN ポートは RJ-45 コネクタを使用しています。ケーブルを接続する際は、注意してください。ステートメント 1021

アース線に関する警告



警告

この装置は、アースさせる必要があります。絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。アースが適切かどうかははっきりしない場合には、電気検査機関または電気技術者に確認してください。ステートメント 1024

ブラנקの前面プレートとカバー パネルに関する警告



警告

ブラנקの前面プレートおよびカバー パネルには、3つの重要な機能があります。シャーシ内の危険な電圧および電流による感電を防ぐこと、他の装置への電磁干渉（EMI）の影響を防ぐこと、およびシャーシ内の冷気の流れを適切な状態に保つことです。システムは、必ずすべてのカード、前面プレート、前面カバー、および背面カバーを正しく取り付けられた状態で運用してください。ステートメント 1029

製品の廃棄に関する警告



警告

本製品の最終処分は、各国のすべての法律および規制に従って行ってください。ステートメント 1040

短絡保護に関する警告



警告

この製品は、設置する建物に回路短絡（過電流）保護機構が備わっていることを前提に設計されています。一般および地域の電気規格に準拠するように設置する必要があります。ステートメント 1045

地域および国の電気工事規定遵守に関する警告



警告

装置は地域および国の電気規則に従って設置する必要があります。ステートメント 1074

TN 電源に関する警告



警告

この装置は TN 電源システムで動作するように設計されています。ステートメント 19

複数電源コード



警告

この装置には複数の電源コードがあります。装置で作業する際に感電しないように、装置が差し込まれている電源ストリップの電源コードを抜いてください。ステートメント 137

回路ブレーカー（15A）に関する警告



警告

この製品は、設置する建物に回路短絡（過電流）保護機構が備わっていることを前提に設計されています。ヒューズまたは回路ブレーカーが 120 VAC、15A（米国）以下であることを確認してください。240 VAC、10A（国際規格）は、相導体（すべての電流コンダクタ）に使用されます。ステートメント 13

アース線機器に関する警告



警告

この機器は接地されることを前提にしています。通常の使用時にホストが接地されていることを確認してください。ステートメント 39

安全カバーの要件



警告

安全カバーは製品の重要な一部です。必ず安全カバーを取り付けた状態で装置を操作してください。安全カバーを所定の位置に取り付けずに装置を操作すると、安全承認が無効になります。また、火災や感電事故の原因にもなります。ステートメント 117

前面プレートとカバー パネルの要件



警告

ブラックの前面プレートおよびカバー パネルには、3つの重要な機能があります。シャーシ内の危険な電圧および電流による感電を防ぐこと、他の装置への電磁干渉（EMI）の影響を防ぐこと、およびシャーシ内の冷気の流れを適切な状態に保つことです。システムは、必ずすべてのカード、前面プレート、前面カバー、および背面カバーを正しく取り付けた状態で運用してください。ステートメント 142

安全性および警告に関する情報の入手先

安全と警告に関する情報については、次の URL から入手できる『*Safety and Compliance Guide for the Cisco Content Security Appliances*』マニュアルを参照してください。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/security/esa/hw/SafetyAndComplianceGuide.pdf>

上記のマニュアルでは、Cisco 170 シリーズの国際準拠および安全性の情報について説明しています。本書で使用される安全に関する警告の各国語版もあります。

関連資料

Cisco 170 シリーズ アプライアンスのその他のマニュアルについては、次の URL を参照してください。

- Cisco C170 電子メール セキュリティ アプライアンス：
http://www.cisco.com/en/US/products/ps10154/tsd_products_support_series_home.html
- Cisco M170 コンテンツ セキュリティ管理アプライアンス：
http://www.cisco.com/en/US/partner/products/ps10155/tsd_products_support_series_home.html
- Cisco S170 Web セキュリティ アプライアンス：
http://www.cisco.com/en/US/partner/products/ps10164/tsd_products_support_series_home.html

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

『*What's New in Cisco Product Documentation*』は RSS フィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSS バージョン 2.0 をサポートしています。

